

( 公 印 省 略 )  
事 務 連 絡  
2026(令和8)年3月1日

各 区 長 様

三木市人権・同和教育協議会  
会 長 鷺尾 孝司

「三同教だより No. 28」の回覧について(依頼)

早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、人権啓発の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「三同教だより No. 28」の全戸回覧について、お忙しいところお手数をおかけしますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

- |        |   |
|--------|---|
| 1 送付物  | 三同教だより No. 28   |
| 2 送付部数 | 回覧部数分   |
| 3 連絡先  | 三木市人権・同和教育協議会事務局<br>三木市市民生活部人権推進課(総合隣保館内)<br>三木市志染町吉田 823<br>TEL : 82-8388 (担当 : 山本・前田) |



# 三同教だよ

2026(令和8)年3月

No.28

三同教は、人権尊重のまちづくりを市民のみなさんと進めています

## 三木市人権・同和教育協議会って？

～みなさんでいっしょに活動しています～

三木市人権・同和教育協議会は、学校や地域の団体、企業など様々な団体が参加して、市民の皆さんと一緒に人権について考え、活動を行っています。

今年度、皆さんにご協力いただきながらすすめてきた活動を紹介します。

### 2025年度の主な活動

#### 5月 三同教総会

今年度の活動や予算を決めました

研修会 テーマ「一人一人の心の居場所づくり」

～外国につながるのある子どもの自己実現に向けて～

#### 8月 バリアフリー映画会

ディズニー映画「インサイド・ヘッド」の上映

三木市文化会館小ホールにて開催。

#### フィールドワーク

8月 水平社博物館となら万葉の里を訪問

12月 神戸市兵庫区で

神戸空襲犠牲者ウォークを実施

#### 11月 研究大会

7分科会で開催

※2ページで

紹介しています



「活動のまとめ」として、**研究実践集**を作成します。

- ・研究大会のまとめ
- ・実践報告書
- ・三同教の活動

人権活動の参考にしてください。

フォト&メッセージコンテスト  
入賞作品を活用して

「じんけんカレンダー」を  
作成しています。

「特選」作品

これからも よろしく



#### 4月～3月 FMみっきい

「じんけん・こころの小窓」

※今年度の出演者【一部】

自由が丘幼稚園、

三木市青少年補導委員会、べっしょなかよし食堂、

NPO法人ほっぺ、みっきいマップ、関西国際大学、

三木市高齢者大学、三木北高校、志染小学校、神戸・心絆、

差別をなくする輪をひろげよう市民運動 入賞作品の紹介

三木市の取組の紹介

三同教の取組の紹介

#### ふれあい交流事業

5月 ふれあいスポーツデー協力

11月 障がい者ふれあいスポーツ大会協力



三木市人権・同和教育協議会

# 実践の交流を行い、人権について深く学びました。

## ～第41回三木市人権・同和教育研究大会、開催～

昨年の11月15日(土)、教育センターやサンライフ三木、中央公民館を会場として、第41回三木市人権・同和教育研究大会が7つの分科会で開催されました。当日は、約250名の参加者がそれぞれの分科会で報告された実践報告をもとに意見交流を行い、参加者同士の繋がりをつくとともに、人権について深く考える機会をもつことができました。

### 7つの分科会の様子(感想)

①さまざまな学校園の先生方と色々な情報交換ができ、有意義な話し合いとなり、よかったです。



②交流の楽しさの中に、学びも多かった。もっと、いろんな人と討議がしたいと思った。



③同じ課題に直面していることや、そのことへの対応を話し合うことができ、参考になりました。



④保護者の方が思春期の子どもたちにどのように接しておられるか情報共有でき、寺尾さんから包括的性教育のことについて学ぶことができました。



⑤多世代、それぞれの立場で自由闊達な意見交換ができた。



⑥違う職場環境の方の話聞くことができた。

⑦今、三木市が取り組んでいる防災のことを詳しく知れたし、課題点についていっしょに考えることができた。

#### 各分科会の実践報告者

- ①あけぼの認定こども園    ②志染小学校
- ③吉川高校    ④吉川中学校PTA と 講演会
- ⑤緑が丘町老人クラブ・細川町地推協
- ⑥吉川まちづくり公社    ⑦三木市危機管理課

## 三同教 専門部会研修 紹介

### 進路保障部会

活動目標 『差別を見抜き克服する力と、自己の進路を切り開く意欲を高めるための取組をすすめよう』

年度当初に年間実践研究テーマを決定。

夏・冬各1回自主研修会を実施。

各小・中・高・運動団体から1校(団体)が研修会で実践発表。

#### 2025年度の活動

☆第1回自主研修会 2025.8.21(於 総合隣保館)

研究テーマ①インターネットによる人権侵害 ②不登校問題について

テーマ①発表 事務局・学校教育課、グループ協議①・実践交流

テーマ②発表 三木市立教育センター、グループ協議②・実践交流

指導助言 副部会長

☆第2回自主研修会 2026.1.27(於 教育センター)

実践発表(緑が丘東小学校)「進路を切り開く意欲を高める」

～自由進度学習の実践を通して～

グループ協議 テーマに沿った実践交流

指導助言 部会長



### 学校教育部会

活動目標 『保・こども園・幼・小・特・中・高の人権・同和教育の実践交流を推進する』

#### 2025年度の活動

☆第1回研修会 2025.12.2(於 教育センター)

幼・認こ・保・小・中・特・高の人権・同和教育の実践交流を図る

テーマ「各中学校区における人権教育の推進」

ア 各校区の実態と課題について

イ 課題解決のための取組について



☆第2回研修会 2026.2.26(於 教育センター)

外国にルーツをもつ子どもへの支援

～就学前・小・中・高等学校をつなぐ支援のポイント～

講師 関西大学 外国語学部・外国語教育学研究科

伊澤 明香 准教授

# 「平和について学ぶ～神戸空襲戦跡を通して～」

## 2025年12月じんけんフィールドワークの報告

2025年は戦後80年の節目にあたります。そこで三同教は、平和について考える機会として神戸空襲の戦跡を見て学ぶフィールドワークを実施しました。

終戦から80年、阪神淡路大震災の被災を経てなお残る空襲の跡を見ながら空襲の被害の大ききさ、悲惨さについて説明を受けました。



### (参加者の感想より)

- ・ 近くなのに、知らない所ばかりでした。
- ・ 戦争をより身近に感じる事ができた。
- ・ 知ってはいたが私事と捉えていなかったが、少しは自分ごとに捉える事ができたのではないかな。

## じんけんカレンダー

「私の生きがい」をテーマにした  
**2026年度の「じんけんカレンダー」**が市民の皆さんのおかげで、できあがりしました。ご活用ください。



### 添えられたメッセージ

- ♡ 「これからもよろしく」
- ♡ 「今年も行くぞー！！ア、ヨイヤサー！！」
- ♡ 「私の 宝物 それは家族 その手は離さないよ。」
- ♡ 「世界でたった1人の宝物」

三同教と人権推進課では、自治会や団体、企業、学校で人権研修を行っていただく際にご活用いただく啓発DVDなどの資料を揃えています。

さまざまな人権課題に関するDVDを用意しております。また、新たな人権課題に対応できるように資料も充実させています。来年度各自治会で活用されることが多くなる兵庫県人権啓発DVD「見上げれば」(大人の引きこもりの問題)もすでに購入しています。



兵庫県人権啓発DVD  
「見上げれば」

### 【問合せ先】

三同教事務局 TEL: 82-8388 (総合隣保館内)

( 公 印 省 略 )  
三 人 第 2 0 2 号  
令 和 8 年 3 月 1 日

各区長 様

三木市子どもいじめ防止センター  
センター長 平 田 美 香

「子どもいじめ防止センターだより」の回覧について（依頼）

早春の候、貴職にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
日頃は、地域のまちづくり活動の推進について格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、別添のとおり「子どもいじめ防止センターだより 38号」をお届けいたします。

つきましては、子どもや保護者だけではなく、地域の皆様に子どものいじめ防止への理解を深めていただくために、誠に恐縮に存じますが、貴地区での「子どもいじめ防止センターだより」の回覧をお願い申し上げます。

#### 記

- 1 送付物 「子どもいじめ防止センターだより 38号」
- 2 お届けの枚数 各地区の回覧枚数

【担当課】 市民生活部 人権推進課  
子どもいじめ防止センター  
☎：82-8110 （三木市立教育センター内）

# ハートフル

三木市子どもいじめ防止センターだより

～きこえる <sup>かんが</sup>いっしょに考えよう～

38号

令和8年3月発行

## いじめについて考えようーみんなが安心できる学校をめざしてー

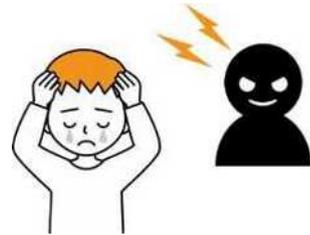
三木市子どもいじめ防止センターでは、毎年市内の中学生を対象に「弁護士によるいじめ防止出前授業」を実施していますが、受講後のアンケートで「どこからがいじめなのかがよく分かった」といった感想をいただきます。そこで、今回はいじめとはどんな行為をさすのか、また、いじめをしないようにするにはどうすればよいかを考えましょう。

### いじめってどんなこと？

いじめとは、同じ学校に通うなど、特定の関係がある子ども同士が行った行為で、された側が心や体に苦痛を感じることをさします。この行為には、インターネットを通じて行われるものも含まれています。

#### ・ 一対一でもいじめになる

一人が一人に対して行った行為でも、される側が心や体に苦痛を感じたら、それはいじめです。



#### ・ 繰り返していなくてもいじめになる

1回だけでも、相手が深く傷ついたら、それは立派ないじめです。回数は関係ありません。

#### ・ 相手が笑っていてもいじめになる

相手が笑っていても、本当はいやなのに、我慢しているだけかもしれません。



#### ・ 自分が平気でも相手はちがう

「自分は平気だったから」と思っても、相手がつらいなら、それはやってはいけないことです。

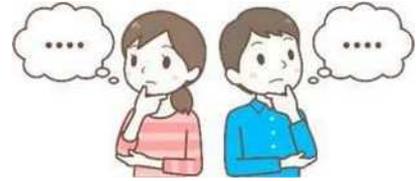
つまり…「相手がどう思ったか」が大切。  
だから、「ふざけただけ」「冗談だった」ではすまないのが、いじめです。

# いじめをしないための 5つのポイント

～みんなが安心してすごせるクラスにしよう～

## 1. 相手の気持ちを考えよう

自分は平気でも、相手はいやかかもしれません。  
「言ったらどう思うかな?」「されたらどんな気持ちかな?」  
と考えてみよう。



## 2. 「いやだ」「やめて」と言われたら、すぐにやめる

「ふざけただけ」「そんなつもりじゃなかった」は通じません。  
言われた人がつらければ、それはいじめになります。

## 3. 迷ったら、やめておく

ちょっとでも「これ、言っていないかな?」「やっていないかな?」と  
迷ったら、やめておこう。  
必要のない言葉は言わず、みんなを傷つけないように気をつけよう。



## 4. 「ちがい」を大事にしよう

人の感じ方はそれぞれちがいます。  
だからこそ、「自分とはちがうかも」と思って行動する  
ことが思いやりです。

## 5. 見て見ぬふりをしない

周りですらそうな人がいたら、声をかけたり、大人に相談したりしよう。  
気づいたときに行動することが、いじめを止める力になります。



いじめをなくすためには、一人一人の思いやりが大切です。

また、周りの人が「見て見ぬふりをしない」ことで、いじめを許さない雰囲気  
が生まれ、みんなが安心できる環境を作ることができます。

私たち一人一人の行動が、クラスの雰囲気や学校の環境を変える力になり  
ます。みんなで力を合わせて、いじめのない明るい社会を築いていきましょう!

これっていじめ!?  
そんなとき…  
一人で悩まないで  
相談してね



三木市子どもいじめ防止センター  
電話: **0794-82-8110**

相談日 月曜日～金曜日 9:00～17:00  
ijime\_boshicenter@city.miki.lg.jp



< 公 印 省 略 >  
三吉地振第 12 号  
令和 8 年 3 月 1 日

各 区 長 様

吉川支所地域振興課  
課長 辻田 政顕

山田錦まつり P R チラシの回覧について（依頼）

早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。  
日頃は、酒米「山田錦」の振興につきまして格別のご理解と  
ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、山田錦まつり P R チラシの全戸回覧について、お忙  
しいところお手数をおかけしますが、ご協力いただきますよ  
うお願いいたします。

記

- |        |  |
|--------|--|
| 1 送付物  | 山田錦まつり P R チラシ   |
| 2 送付部数 | 貴地区の回覧部数   |
| 3 連絡先  | 吉川支所地域振興課<br>三木市吉川町大沢 4 1 2<br>担当 岡本<br>電話番号 7 2 - 0 1 8 0<br>(内線 1 3 3) |

## 回覧


令和 8 年 3 月 1 日

各 位

吉川支所地域振興課  
課長 辻田 政顕

### 山田錦まつりの開催について（ご案内）

早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

日頃は、酒米「山田錦」の振興につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

本年度 31 回目を迎えます山田錦まつりは、各酒造メーカーと地元山田錦生産農家が中心となり、日本酒の消費拡大、地域特産物の PR など「山田錦」をテーマに交流を図ります。

灘五郷をはじめとする酒造メーカー 11 社が一堂に会し、三木市吉川町産の山田錦で醸した自慢の銘酒を紹介するとともに、高級酒の試飲（有料）や販売、趣向を凝らしたご当地グルメが揃う農家と蔵元と消費者を結ぶ地域あげてのまつりです。

また、市内無料シャトルバスも運行しますので、ぜひ、山田錦まつりにご来場くださいますようご案内いたします。

お問い合わせ先 吉川支所地域振興課  
担当 岡 本  
電話番号 72-0180

第31回

# 山田錦まつり

令和8年

3月14日(土)・15日(日)

10:00—16:00

◆会場/道の駅よかわ 駐車場  
三木市吉川町吉安222

酒樽菰巻き実演

14日(土) 11:45~ 菊正宗

15日(日) 11:15~ 剣菱



鏡開き&振舞い酒

(オープニングセレモニー)

14日(土) 13:00~

15日(日) 10:30~



オープニング 両日とも10:00~

14日(土) 吉川錦太鼓

15日(日) 別所ともえ太鼓会

ウェルカムイベント

14日(土) 10:30~

よかわっこ太鼓・和太鼓三吉

酒造り唄

14日(土) 12:15~ 大関

ミニライブ

15日(日) 12:00~ 酒なベイベーズ

酒造メーカーPRタイム 両日とも14:00~

14日(土) 菊姫・菊正宗・白鶴・沢の鶴・櫻正宗

15日(日) 剣菱・大関・日本盛・白鷹・白雪・白鹿

二十歳の山田錦物語実行委員会

餅まき

両日とも15:30~



日本一の酒米生産地で  
本物の酒を味わう



主催/山田錦まつり実行委員会

# タイムスケジュール

14日

10:00～ 吉川錦太鼓  
10:30～ ウェルカムイベント  
●よかわっこ太鼓 (和太鼓)  
●和太鼓三吉 (酒樽太鼓)



吉川錦太鼓

11:45～ 酒樽菰巻き実演 (菊正宗)  
12:15～ 酒造り唄 (大関)  
13:00～ オープニングセレモニー  
鏡開き (菊姫)

14:00～ 酒造メーカーPRタイム  
菊姫、菊正宗、白鶴、沢の鶴、櫻正宗

15:30～ 餅まき  
2,000袋(4,000個)のお餅が撒かれ、袋の中に「引換券」が入っていればお酒やよかたん入浴券が当たります



別所ともえ太鼓会

15日

10:00～ 別所ともえ太鼓会  
10:30～ オープニングセレモニー  
鏡開き (剣菱)

11:15～ 酒樽菰巻き実演 (剣菱)  
12:00～ ミニライブ/酒なベイベーズ  
14:00～ 酒造メーカーPRタイム  
剣菱、大関、日本盛、白鷹、白雪、白鹿、二十歳の山田錦物語実行委員会



酒なベイベーズ

15:30～ 餅まき  
2,000袋(4,000個)のお餅が撒かれ、袋の中に「引換券」が入っていればお酒やよかたん入浴券が当たります

# まつり広場



万八狸とお万狐

- 酒造メーカー・村米関係地区  
11テントで、吉川町産山田錦を使用した高級酒の試飲及び販売等
- 二十歳の山田錦物語実行委員会  
田植え、稲刈り、醸造体験を通して醸した日本酒の試飲及び販売 (15日のみ)
- JAみのり青年部・女性会  
焼鳥 (青年部)、豚汁 (女性会)
- 企業組合彩雲  
寿司各種、コロケ、大福餅 (いちご大福)、のし餅、酒まんじゅう、食パン、菓子パン、ラスク
- 道の駅よかわ  
栗まんじゅう、だんご、海鮮串
- 株北地域振興  
蒸し野菜、スープ餃子
- ようしょう会  
ぜんざい、焼き芋、米粉たこ焼き、唐揚げ、焼きそば、ロングポテト
- 三木市観光協会  
三木のお土産 (菓子)、オリジナルグッズ (トートバッグ、マフラータオル等)
- みきヴェルデ  
ハーブティ、フランクフルト、わらびもち
- じゃがいもの家・あすなろ  
手作り製品の販売、ボールゲーム
- 吉川町まちづくり協議会  
14日：フレンチオムレットトースト、ミーゴレン (インドネシア風焼きそば)  
15日：チャーチャ (ベトナム風揚げ春巻き)、モモ (チベット料理の小籠包)
- 山田錦主産地農業遺産推進協議会  
山田錦PRブース
- 子ども縁日  
スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り、輪投げ



# 無料 シャトルバスルート図

9:30発  
10:10発  
10:50発  
11:30発  
12:10発  
12:50発

新三田 (JR新三田駅北側待機所)  
センチュリープラザ前バス停

(新三田駅～会場まで約25分)

**会場付近 (シャトルバス乗降所)**  
(朝日ヶ丘～会場まで約80分)

殿畑公民館前バス停  
細川町公民館前バス停  
志染公民館前バス停  
緑が丘公民館前バス停  
緑が丘駅前バス停  
自由が丘中公園バス停  
恵比須駅前バス停  
中央公民館前バス停  
朝日ヶ丘バス停

会場行バス通過予定時刻  
9:10  
10:25  
11:40  
8:45  
10:00  
11:15  
8:25  
9:40  
10:55  
8:15発  
9:30発  
10:45発

**会場周辺図**

**帰りのバス時刻表はこちら**

会場発→新三田駅行  
12:00  
13:00  
14:00  
15:00  
16:00  
16:30

会場発→朝日ヶ丘行  
12:30  
13:00  
14:00  
15:00  
16:15  
16:30

**注意事項**

- 無料シャトルバスの便数、台数並びに座席については、限りがあります。乗れなかった場合は、ご容赦願います。
- 三木方面ルート「恵比須駅前バス停」「緑が丘駅前バス停」「細川町公民館前バス停」の通過予定時刻は、あくまで目安の時間です。当日の交通事情等により多少前後することがあります。

★お願い  
●お車を運転される方へのお酒の提供はいたしません。  
●当日は、会場内でドローン・ラジコンなどの無人飛行物を飛ばさないでください。  
●無料シャトルバスの運行については、便数・乗車定員に限りがあります。予めご了承ください。  
●感染症予防の為、風邪症状、発熱がある方、体調不良の方はご来場いただけません。

★高級酒の試飲  
●有料試飲のため、チケットをお求めください。5枚綴り・500円 (まつり本部で販売)  
●チケット購入時に宣誓書に署名いただき、ステッカーを掲示されている方に提供します。  
●試飲スペース、休憩所での試飲をお願いします。

★交通アクセス  
●会場へは無料シャトルバスをご利用いただき、ご来場ください。  
●お車の方は、会場周辺の駐車場をご利用ください。(会場周辺図を参照)

# 3

2026  
Vol.535

ひろがれ人権ネットワーク



人権啓発紙

# 隣保館だより

ホームページURL  
<https://www.city.miki.lg.jp/site/sou-gourinpokan/>



3月は自殺対策強化月間です



核家族化の進行や地域社会のつながりの希薄化などにより、子育てに悩みを抱え孤立感を募らせる親が増えています。今回の「人権の小窓」は、そのような親に寄り添い、子育て支援や居場所づくりに取り組んでいる市内「NPO法人ほっぺ」代表、大森奈津子さんの提言をお届けします。

■ 次ページ 「人権の小窓」(286)

「最近の親は甘い」という前に

—その背景を想像することから始まる子育て支援—

NPO法人ほっぺ代表 大森奈津子

- 裏ページ ・ 3月隣保館カレンダー ・ 人権リーダー育成講座  
・ 令和7年度編集後記

## 「最近の親は甘い」という前に —その背景を想像することから始まる子育て支援— NPO法人ほっぺ 代表 大森奈津子

スーパーマーケットで、床に寝そべって泣き叫ぶ幼い子ども。そのそばで、母親が静かに声をかけながら寄り添っている姿を見かけることがあります。多くの方が「どうして叱らないのか?」「最近の親は甘い!」と感じるかもしれません。しかし、子育て支援の仕事で長く乳幼児親子と過ごしてきた私には、少し違う光景として映ります。

幼い子どもにとって、スーパーマーケットは刺激が強く、心が処理しきれなくなる場所であることがあります。大人が思う以上に、あの場所は「がんばりすぎている子ども」の心が表に出やすい場所なのです。泣き叫ぶのは、わがままではなく未熟な心が出せる精いっぱいSOSです。



そして、それに向き合っている親もまた、「あーまたか!」と思いながら、実はSOSを出したいほどあせっているのです。叱らないのではなく、叱ってもこの場は落ち着かないことを知っているからこそ静かに寄り添っている。私は現場で、その大変さを何度も見てきました。

ここで、ぜひ想像していただきたいのです。

今の親子を取り巻く環境は、昔とは大きく変わっています。家に帰って、

「今日スーパーで大変だったんだよ」

と気軽にこぼせる相手が、今の親にはほとんどいません。核家族が普通になり、実家は遠く、頼りたいときにすぐ頼れない。

## 筆者プロフィール



大森奈津子 (おおもりなつこ)

保育士・子育て支援カウンセラー。神戸の私立幼稚園に勤務後、子育てを経て三木市立幼稚園、さらに市内児童館で経験を積む。保育と支援の両面から親子に寄り添う活動を続け、地域の中で安心して過ごせる場づくりを目指し、NPO法人ほっぺを立ち上げ現在も精力的に活動している。



また、たとえ近くても、祖父母世代はまだ働いていて、忙しくしています。

「ちょっと聞いてよ！今日、お菓子売り場のど真ん中で、この子泣き叫んだんだよー！もう恥ずかしかった」

その何気ない一言を伝える人が身近にいない――。

孤立感の中、親は公共の場で子どもと向き合っています。

だからこそ、あの一場面を「甘やかし」「しつけ不足」で片付けてしまうと、親子をさらに追い詰めてしまうのです。昔は、そうではありませんでした。近所に相談できる人がいて、周りの大人同士が自然に子育てを支え合っていました。



もし、スーパーでそんな光景があったとしたら、

「アラ！大きな声で何泣いてるの？」などと、温かい一言を残しながらその親子を見守ることもあったのではないのでしょうか？

しかし今の親たちは、ほとんど一人で子育てを抱えています。

だからこそ、昔の基準で「甘い」「礼儀がな

い」と断じてしまうのではなく、その背景にある事情や気持ちを想像することを求めたのです。

私は子育て支援の現場にいる者として、こう考えています。

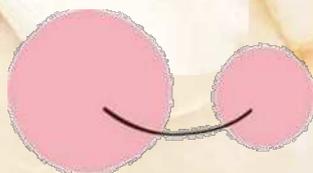
泣いている子ども、その子に寄り添う親、その様子を見たときに、ほんの少し「大変だよね」と心の中でつぶやいてもらえるだけで、その親子は救われます。



**GIVE  
SUPPORT**

子どもも親も、社会の中で安心して存在できること。そのためには、私たち大人が、目の前の“行動”だけでなく、その“背景”を想像する努力を持つことが欠かせません。

井戸端会議もない、ご近所づきあいもだんだん少なくなっている今、「他人の子」と思うのではなく、「未来を築いていく子どもたちを、愛いっぱい社会で育てていこう」。これからの時代に必要な「子育て支援」の形なのだ、私は思っています。



**HOPPE**

「NPO法人ほっぺ」は、時代の変化や家族のかたちに合わせて、すべての親子の「今」に寄り添う場所です。

子育ての悩みや迷い、成長の喜びを一人で抱え込まず、安心して立ち寄れる居場所でありたいと考えています。乳幼児期から学童期まで、その時々に必要な関わりやサポートを大切にしながら、親も子も自分らしく過ごせる時間を一緒につくっていきます。

ほっぺ公式ホームページ  
<https://hoppe-npo.com/>



# 3月

## 隣保館カレンダー



日 月 火 水 木 金 土

1	2	3 全国水産社創立記念日 耳の日	4	5	6 人権相談（緑が丘町 公民館）13:00～	7
8 国際女性デー	9 エアロビクス講座 14:30～	10	11	12 手芸サークル 13:30～ 人権相談（吉川支所） 13:00～	13 経営・職業相談 10:00～	14
15	16	17 経営・職業相談 10:00～	18	19 人権相談（三木市役所） 13:00～	20 春分の日	21 茶道教室9:00～ 書を楽しむきらきら教室 13:00～ 国際人種差別撤廃デー
22	23 エアロビクス講座 14:30～	24 経営・職業相談 10:00～	25	26 手芸サークル 13:30～	27 経営・職業相談 10:00～	28
29	30	31 国際トランスジェンダー 認知の日				

三同教の「2026年度じんけんカレンダー」が完成しました。公共施設や各自治会に配付いたしますのでご活用ください。



### 令和7年度編集後記

1年間ご愛読賜りありがとうございました。本年度は、三木市立総合隣保館の取組をはじめ、「人権の小窓」欄で、人と人との温かいぬくもりが感じられる人権尊重のまちづくりを目指して活躍されている三木市内の各市民グループや行政・教育関係機関の諸活動、人権に関する知識・理解を深める学識経験者の提言等を掲載いたしました。ご寄稿いただいた執筆者に感謝いたしますとともに、市内の人権ネットワークが広がることを願ってやみません。読者の皆様のご意見・ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。

（編集担当 澤田 薫：人権教育指導専門員）

### 人権リーダー育成講座を開催

人権推進課・教育委員会共催事業「人権リーダー育成講座」を2月4日（水）、市立中央図書館で開催しました。市内各公民館長・まちづくり担当や人権教育指導員ほか市内人権教育・啓発を推進する指導者・一般市民ら約40名が参加。「参加型学習で人権を学ぶ～マイクロアグレッションを中心に～」をテーマに、大阪教育大学名誉教授、森 実さんと、アジア太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）研究員、朴 利明さんお二人の講義を受けました。



#### セッションⅠ（森さん）

「なぜ人権を学ぶのに参加型学習なの？」  
参加型学習の活動例「伝言実験」を参加者が体験。差別が不確実な伝言や「うわさ」により伝播・拡大することを体験的に学びました。

#### セッションⅡ（朴さん）

「マイクロアグレッションを知る」  
「それはあなたの気にしすぎ」と言う前に～日常の見過ごされやすい差別（マイクロアグレッション）を学ぶ  
さまざまな事例をもとに、多数派と少数派の受け取り方の違い等について学習しました。

人権啓発紙「隣保館だより」3月号

令和8年3月1日発行

三木市市民生活部人権推進課 編集  
〒673-0501 三木市志染町吉田823

三木市立総合隣保館  
TEL0794-82-8388 FAX 0794-82-8658  
E-mail:jinken@city.miki.lg.jp